常磐毎日新聞

六月九日夕刊

定價 一部金貳錢 一ヶ月金壹圓錢 郵送料 日本
廣告料 普通一行五拾錢 場所指定一行七拾錢
毎月一日 祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人 坂本幸治
發行所 常磐毎日新聞社
印刷所 常磐毎日印刷株式會社
（平局四〇四番）電話六三〇番

印刷の御用は
常磐毎日印刷
株式會社へ
電話六三〇番

皇國産業の興廢は吾等の双肩に懸る

銃後産業戰士の自覺を促して炭礦主腦部會議

平職業紹介所では最近常磐炭礦における從業員の異動が餘りに激しいので明十日午後二時から同所に各炭礦の主腦部を招きこれが對策に關し懇談會を開催することになつたが一方從業員に對しては銃後産業戰士諸君に訴ふと題し

「皇國産業の興廢はかゝつて我等の双肩にあり新東亞建設の偉業は先づ我等から」

のパンフレットを配付することになり目下準備を進めてゐる

三名宛派遣する事になつて居るが本年度は這般の總會に於て左記三氏が決定、本九日午前七時四十三名宛派遣する事になつて居るが本年度は這般の總會に於て左記三氏が決定、本九日午前七時四十

東日本丸の姉妹船來る

共榮丸の就漁式

小名濱町所在東日本漁業株式會社は新に東日本丸（百八十噸）が遠洋漁業の壯擧に出で試驗的漁業に成功を納めたので第二東日本丸として氣仙沼より共盛丸（九〇噸一隻）を購入し遠洋漁業に就かしむる事となり該船は本日石巻に於て船体の檢査を受け萬端の出漁準備を整へ明後日までに小名濱に寄港し就漁式を擧げて悠揚として遠洋に上る筈で該會社では何れも大なる期待を第一東日本丸同樣かけて居る次第である

學童職業指導打合

平職業紹介所では早くも來春三月學窓を巣立つ管内各小學校兒童のため職業指導に乘り出したが左の如く縣職業課から係員を迎へ職業指導打合せ會を開くことになつた

△二十三日三阪△二十八日内郷磐高△二十九日大浦△三十日錦

滿蒙開拓の勤勞奉仕隊

平市代表決定

十六區團長長谷川君汗の使節に推薦さる

青年の勤勞奉仕に依つて滿蒙の天地を開拓し强さ若人日本の足跡を印せんと全國選抜の青年が結成する青年滿蒙勤勞奉仕隊の一員に平市からは北白銀町居住第十六區青年團員長谷川勝三君（八）が推薦された

長谷川君は平第一小學校を優秀な成績で卒業後山校長のお眼鏡にかなつて同校の給仕に採用され今では職員を師けて殆んど學校事務の一切を閑逸ひなく處理し重寶がられて居る、父を幼い時に失つて母兄の清美氏は現に好間尋常校の訓導を奉職して居る

本月下旬頃現地に向け出發の豫定で奉仕隊員として活躍の期間は二ヶ月半平市青年の代表として身休强壯、思壯堅頑な長谷川君の逞い汗の休驗は必らずや鄕黨に好い土産を齎らすであらうと期待されて居る

教育の視察

本郡教育會では毎年全國各方面に向つて教育視察員を

縣教育總集會に

平市と本郡の建議題

既報―縣教育會の總集會は明十日から十一日にかけ平市公會堂で開催されるが平市及び石城教育部會の提出題は左の如く十日の午前中は福島師範學校の同窓會が同所で開かれる

△建議題

一、學校看護婦の職制を速かに設けられんこと（平）

一、女子青年學校を速かに義務制にされんことを其筋に建議するの件（同）

一、本縣師範學校内に臨時教員養成機關を速かに設置されんことを本縣知事に建議するの件（石城）

一、小學校教員年功加俸令の改正を其筋に建議するの件（同）

一、東北讀本を無償交附せられんことを其筋に建議するの件（同）

一、時勢に鑑み教員優遇の道を講ぜられんことを其筋に建議するの件（同）

△協議題

一、國民精神總動員下における青年指導上注意すべき事項如何（平）

△談話題

一、高等小學校における職業指導取扱は如何にするを可とするか（平）

平商体育後援役員會

過般結成された平商業學校体育後援會は本九日午後五時からマルトモ樓上に役員會を開き小野會長以下幹部の初顔合せを行つて今後の後援方針等を協議

桑高を見越し思惑の買占め

相場の昂騰を抑制

暴利取締令で摘發

平地方の春蠶は天候の恢復に伴つて蠶兒の發育極めて良好で桑葉もグツト盛り返し早熟、遲熟ともに過不足なきものと見られてゐるが農家や仲買人が將來の桑高を見越し思惑による買占め賣惜しみを行ひ桑不足の不安を生ずるおそれがあるので平蠶業取締支所では桑葉相場の昂騰を抑制するため警察と協力桑一貫匁最高價格は繭一貫匁の價格の三パーセント程度に止め不正取引に對しては暴利取締令で摘發することになつた

農事勤勞班

植田地方の青年學校と小學校は五日から農桑休暇に入り各學校共「農事勤勞班」を組織して農家の苗代害虫驅除、田植、養蠶、家事の手傳ひを行つてゐる

鈴木上等兵追善供養

各方面寄附

既報、前線で散華した平市材木町出身鈴木一上等兵の市葬は今九日午後一時から市公會堂で執行されたが實父義德氏はこれが追善供養のため左の如く合計二百十四を寄附した

△三十圓平市軍事後援會△二十圓陸軍省、海軍省、國防婦人會平支部第一分會、平商業學校、材木町青年團△十圓在鄕軍人會平分會、國防婦人會平支部、平第一小學校、同第二小學校、同第三小學校、同第四小學校、磐城訓盲院、信樂幼稚園

御親閲拜受の記念辯論大會

來る廿日平商講堂に

平商業學校辯論部では來る二十日午後一時から同校講堂で御親閲拜受記念辯論大會を催すことになり目下準備を進めてゐる

乳齒を抜く……

校醫の奉仕

小名濱校の兒童

小名濱校では健康國策の一端として兒童の口腔衛生の重點を置き兒童八百名の乳齒の拔齒に馬門、福尾の兩校醫が奉仕的に當る事となつたが乳齒は其交代期を誤ると口腔並に顏面の形を傷け延いては身体に惡影響を及ぼす心配があると

豫告

本紙連載中の『愛憎三度笠』は近く大喝采裡に完結を告ぐる筈であるが次ぎに續載さるべき時代小說は

戰國間諜傳（せんごくスパイでん）

大井澤龍作　山科郎畫

と決した大衆もの、鬼才大井澤氏の麗筆に配するに山科畫伯懸命の挿畫は正に名コンビと云ふべく起伏重疊の全篇の息詰まる興味の最高峯は一脈時代の動きをさとらしめ必ずや讀者諸君の好評を博すと保ぜらる

市内各學校の映畫教育普及

最近の進展著し

平商業學校父兄會では紀元二千六百年の記念事業として映寫機を購入すべく毎年資金造成の積立を行つて居たが今後價格が昂騰するばかりでなく時局柄品切の憾れもある處から此際機を逸せず最も全國の學校に普及率の多いベル映寫機を選定、昨日東京十字屋樂器店に對し同機の地方特約店佐々木書店の手を經て注文、昨記の如く來る十一日の父兄總會には試寫會を催す筈で今後は教材を初め各種教育參考資料を生徒の眼から訴へて映畫教育の新機軸を發揮し同校の施設に新威力を加へる事になつた

尙市内學校に於ける映畫教育に最も早く着眼したのは磐城高女で既に太陽映寫機を備へて相當の効果を擧げ最近では第二校のエルモ映寫機新設に次いで第一校はベル映寫機を用意し第三校も既に請入財源が決定、磐中また計劃中の由で市内學校の映畫教育普及は時代の進運に伴つて著しいものがある

雇人引抜

其筋が嚴戒

平市地方では實施以來未だ目の淺い雇人制限令の法網を潛り土地のモグリ周施人等が他地方と連絡巧に二二名宛小口に從業員を引き抜く違反行爲に出るものが尠なく昨今各關係工場等から平職業紹介所へ通知して來るので同所でも由々しい問題として直ちにその實情調査を開始する一方平職を始め植田、四倉その他各署と連絡斷乎たる取締に乘り出すことになつた

菊田技農會

植田方部の技術者より成る菊田技農會では今九日午前十時から植田小學校で總會を開き增産計畫に關し協議した

算術講習

小名濱校で

郡教育部會主催算術講習會は十、十一、十二日の三日間に亘り小名濱校で開催する事となり講師には師範附屬三橋訓導來臨し十日尋五生に對し一時間の實地教授ありそれを基本に二日間の講習に入る筈

平市内の日用品物價

平市内に於る最近の日用品物價は次の通り（市役所調査發表）

白米一等一キロ二六錢　二等二五錢、三等二四錢、白麥同一八錢五厘　平麥二三錢、醬油一升五匁六五錢、醬油一升五五錢、清酒一四五〇錢　木炭樵丸一貫匁三八錢　樵割同三六錢、雜丸同三七錢、砂糖百匁一七錢、赤同一五錢、豚上百匁六〇錢、並同四〇錢

平市人事

◎出生

△紺屋町目下横濱市中區永田町加藤孝司氏三女雅子さん

◎婚姻

△下平窪明智治右衛門氏（三六）飯野村南白土久田トメさん（三五）

△新川町薬谷マサさん（三）△仙臺市南鍛冶町石田伸六郎氏（三三）

船舶揭燈防空信號

縣警防課では船舶、漁船等に對し防空警報傳達に使用する揭燈の信號方法及び施設方法を指導することになつたが本郡地方の日割は左の如くである

△十三日午前九時小名濱―豊間以南漁業組合

△十三日午前九時小名濱―豊間以南漁業組合平警察署、小名濱町警防團長

△同午後二時四倉―大浦以南漁業組合、四倉警察署、四倉町警防團長

今晩の部

▼後六、〇〇子供の時間「速報劇ほがらか部隊」▼後六、二五講演「日本イラン親善飛行より歸りて」大久保武雄▼後七、三〇國民歌謠「太平洋行進曲」▼後七、四〇講演（中支より）▼後八、〇〇「合唱と眞の御躬外、横濱オラトリオ協會合唱團、獨唱平井美奈子、片山愛子▼後八、三〇浪花節「噫南洲少佐」京山雪洲▼後九、一〇時事解說

明日の部

▼前九、四五幼兒の時間お話と唱歌高野静江▼後一〇、二〇家庭の時間「かびの話」▼後一〇、〇五土曜コンサート東京マンドリンクラブ▼後三、〇〇家庭の時間「米の質の良否と榮養」▼後五、三〇青年の時間「徒歩旅行をする方々へ」▼後六、〇〇子供の時間お話「昔の時計と今の時計」▼後六、二三講演「文化の進歩と時の利用」▼後七、一〇國民歌謠▼後七、四〇講演▼後八、〇〇管絃樂東京放送管絃樂團▼後八、三〇十分間演藝「朝顔の舞」▼後八、四〇舞臺劇「假名手本忠臣藏七段目」實川延若外

小名濱支局通信

新緑の渡邊村を尋ねて（一）

支局長　小野務平

農繁に差し懸つた昨日今日新緑滴らんとする山間の渡邊村を尋ねべく一日の閑を偷んで輕裝自宅を出發した泉驛前までは、海岸軌のバスに依つて運ばれ泉驛でバスを捨て友部驛長に敬意を拂へ愈々徒歩で發足となつた、此日二三日前に打合せた鈴木君が見える筈であるが定刻になつても來ない背信行爲を甘じて受け唯一人縣道に添ふて渡邊村に向つた

渡邊村は泉驛を去る僅半里小名濱との距離は此亦里餘に過ぎないが海邊生活から見て何となく奥山にても這入る樣な氣がして一段の元氣を加へ來たるを覺へた

驛を離るゝと餌に路傍の千田は牛馬耕の眞盛りで偶々は堰水を流いて代掻きをして居るのを見受ける正に天下は插秧季の準備時代である事を知つた

此の農繁時機に直面して記者の訪ねる方面は何づこ果して繁忙を外に籠城されて居るがどうかは繁劇を見た時の直覺觀念であつた、然し出掛けたからと後髮を素通りしたのが實は失敗の因を招いた

愈々松山屋街道諏訪神社參道に入ると茲は既に牛馬耕は終り水田と化して代掻きの眞最中、鼻取る少年マンガを抱す青年何れも元氣な聲高らかにヨノショーと聲高らかに山間だけにこだますのを聞てはこの辛苦が他日豊穣の喜びが宿つて居ると思ふと欣快抑へ難いものあるのを覺へた

松山街道更に中釜石に進むと滾々たる帝洌の水流が耳朶に這入つて水音を捜れば是ぞ四十年の歳月と九十萬圓の巨費を投じて昨今竣成せりと傳ふ鮫川堰水組合の水路で既に去る一日通水を試みた流水路の流れであつたことを知つた

（未完）

通行止め

舊城跡改修

平市舊城跡地内魁文堂前から丹後澤間の道路は工事施行のため六月九日から三十日迄通行止めをする

愛憎三度笠
吉川延作
瀧秋方画

……（279）……

おしんの死（三）

おしんの命は、蹴鞠からぬこと、は大姐は知つてゐる、それだから彼女が鞠すのを泣いて眺めたいしかし、まだ一條の望みがあつて醫者がくれは、何とか方法を講じたいと思つてゐるのである。

「わか樣！」

と、彼女がまた呼んだ時、近所に住む醫者が、早く醫師を揃えて出て來たのである。五十五六歳の鞠の鞠を見て彼女は、鞠のすまを鞠をして、そして

「お醫者樣、捨て置いてください。鞠はもう鞠月なんです、此の鞠が、どうしてなりまそ、鞠の鞠は鞠が一番よく鞠してやります、どうか、うごかさないで置いてください」

と、鞠ふのを聞いた醫者は苦笑して大姐の顏を見たのであつた。大姐も、多分姐からぬものと思てゐるし、その鞠の鞠とて外科鞠と云ふ者は鞠となく、あれはどの出鞠ふ鞠ふ鞠も出來なければ、鞠に鞠して鞠なる鞠鞠をとることも出來ない。鞠局、此の女に長く鞠鞠を與へるに過ぎな、鞠鞠もした。

「どうしませう、本人の鞠まゝにさせて置きませうか」

と、大姐に云つた。

「鞠に鞠ですか」

「さうです、人鞠ひで、鞠鞠の外からさゝれたものです」

醫者は懷鞠として鞠を見ぱつたが

「此の鞠は鞠が危鞠で鞠鞠にも鞠れませんなア」

「ほんとに、困つた世の中です」

「それでは、鞠分のよくなるお藥でも鞠上げて鞠きませうか」

と、醫鞠も、彼女の鞠に鞠に死鞠がかゝることを知つて、それ以上の手當を鞠鞠するやうなこともしないのであつた。

「さうして置きませう」

と、彼は、そうと彼女の鞠を鞠鞠すると、彼女は鞠鞠さうに眼を合鞠をしてゐる。

鞠鞠から鞠出した藥を包んで二三服鞠ものとして

「鞠鞠に服してお鞠ませなさい」

と、云つたまゝ醫者は鞠つてしまつた。

それから、大姐がその藥を服にかゝらうとすると、彼女は

「わか鞠、どうか、よしにしてください」

と云ふ、彼は一すたゝらつて、

「だつて、鞠鞠おいて行つたんだから」

「いゝえ、その間が惜いのでございます、鞠の命は、もう鞠月とは鞠鞠鞠からへることは出來ません、この一鞠々々が鞠土に鞠鞠の鞠ともおぼしめしください」

「あゝ、そんなことを云はないで

くれ」

彼は彼女の鞠鞠が、鞠鞠な、死鞠の鞠鞠そのまゝの、鞠鞠となつて、鞠鞠、鞠が自鞠にわき出てくる。

「いゝえ、わか鞠、鞠、あなたにどうしてもお聞きしたい鞠がございました。それに、何と云ふ鞠い鞠でございましたらう、鞠ふと鞠れ、鞠鞠の湯ゆ樂、しみじみお鞠し申したことが、ちつともないものですもの、今夜も鞠ひに、あなた樣の御介鞠を受ける身になりながら、これが鞠鞠で鞠は、死んで行かねばなりませんのよ」

彼女の眼からは、またしても涙の鞠がわきでるのであつた。

「おしん、惜は、お鞠を恨んではゐないのだ。いや、一時、不鞠に思つたことがあつた、恨みたいと思つたことがあつた。が、今はすつかり、さうした氣持はない、昔のやうにお鞠がなつかしい」

と、大姐も、ホロリとした。此の時、おしんは、くるしさうに、鞠を鞠ひしばる鞠を立てた。

新夏の洋服
ポプリン　A ¥49.00ヨリ
テレクトラー　B ¥59.00ヨリ
ロバートテツクス　C ¥69.00ヨリ
各種純毛取揃へ
大崎屋洋服店
平銀座　電96

これは便利！
▼手を荒らさず
▼絹、毛織物、木綿、スフ生地を傷めず
▼つけておくだけで洗へる
美マルミ粉末石鹼
製造元　平市材木町十一番地

實株は買ツテ御手元へ必ズ儲カル優良株
投資指針
◎支那事變公債四萬圓マデ買マス。
平市四丁目三十三
富岡株式店
電話二五八番

喜多流謠曲と仕舞のお稽古をお奬め致します
入會隨時　平市田町六九
喜多流　謠曲　仕舞　白土會
電話一二七番

家庭と婦人

女の立場から

幸福な結婚

横山美智子

こゝろ必要がある作家のある男女関係、結婚をあつかった本を讀んだ。その中で女性は、なるたけ早く、むしろ十八、九位で結婚も心性も白紙のまゝ、戸籍と云ふ社界に入るのが幸福だと書かれてあるのを見た。その理由としては、女が二十四、五歳位にもなり、高い教育を受けたりすると、男性に同化しにくくなる。女性は結婚によつて、男性の持つ個性の色に染られるのが、男にとつても女にとつても幸福であると云ふのであつた。今の世間の一般の結婚から見てそれは女にとつて、一番嬉しい幸福かも知れない。然し私は不安が拭はずにはゐられなかつた。

自然、と云ふことが無であることだつたら、さう云ふ女性を自らの性格として選む時男性は何等かの大きなさびしさを感じはしないだらうか。何にもない、何も持たないものを、染めて行く、教育して行くそれに、ほんとうの愛情の結合のスタートとして、最も適当なものであらうか。男性が一〇である場合、女性が〇であつていゝだらうか。よき教育と、自然となる充実したやはらかなゆたかな内容を具へ、男性の内容と共通を十分認識し、理解し得るところにこそ、愛の共鳴が生れ真の愛が育つのではないだらうか。あまりに弱く簡単されいたはられるところに、永久の結合の真の成長は望めないのだと思ふ。生活の一単位として、女性が真に心身ともに美しく成長して、はじめて二人の結合と真實に互を認め合ひ、東大な一生の生活の結晶に向ひたいものである。

洋裁家として立つ若い方へ御忠言

技術と共に心の修養が大切

一、勤めるにしても自分で店を開くにしても洋裁の知識さへあれば洋裁家として立てると思つたら大間違ひであります、洋裁は形をつくる一つの技術で、その陰には、教養の力によつて培はれた鑑賞眼がなくては、到底いゝものは出来ません

二、勤めるとすれば職務先の御主人はじめ店の人との調和をよく圖ること、自分で店をもつとすれば不特定の顧客が絶に必要であります、職先の選擇については何も洋裁家に限つたわけのものではありませんからここには省くとして職業婦人の場合の注意を記しませう、何の職業も同じですが、職業婦人も十年間位の大きな時世の波のうねりを受けて、一度や二度の危機に立たねばならない場合はまづなしとおもます、洋裁は世の習ひ、かうした時に、よく心を落ちつけて職業するだけの心の修養が大切であります

三、勤先でよく見る例ですが、デザイナーと云ふやうな特殊の技能をとその技能を鼻にかけて、自分は技術者だから、職場の取次なんかしないと何でやかましくベルがなつてゐても知らん顔をしてゐる人を見受けますが、これは飛んでもない話で、若いうちはこんな成上つた心持では淑女、人を使つて一席の主となることはむづかしいことです

四、何かの部合で勤めてゐた店をやめると、今までの勤め先の職おろしをする人がありますが、これは職人品を下げることはありませんやめた店の悪などはしないに限ります

五、さうかと思ふと、つぎからつぎへと職店を開きかへる人がありますが、これは感心しません、信用をうしなふばかりでなく、かう云ふ性質の人は結婚してもきつとうまくゆきません

六、店に勤めると個々店内の人員者にならうとして、たくんだりする人がありますが、かう云ふことは人をそこなひ、自分を傷つけるもとですから充分注意しなくてはいけません

女學生の ハイキングの時

ハイキングやピクニックの季節です、やはり簡結なとゝ持つて行く向が多いやうですから一寸した婦ですが、髪の切り方のコツをお傳へしませう、髪ってあつゝくッと感し、や三日間に切れたと思ふ時、どうかすると中心の方に向つて切れ込んで行くために、中身をよく取出せないやうな切口となることがあります、此の場合には一番簡切をほづして、新しく鋏の方から切りはじめます、かうすれば大きく口を開きますから、中身を取出すのにらくです、穴さへあいてゐればどうにかなるだらうと、いゝ加減に切つてしまふと、牛蒡のヤマ、蕪などは鋏を入れると、かたまりが大きすぎて取出せないことがあります

回答 洗濯 知識

（婦子）

○手足の無毛をとるには人命のたび毎に掃除りでこすり、毛穴が詰まるためにお鋏へください

（婦子）

（問）手足が毛深いために鋏毛が目立たぬ

○毛穴の下は鋏りたびくかみ毛系毛鋏物を燒鋏した後で少量のリスリンを溶した液の中に浸鋏物を鋏して吸上げれば毛系はちゝまず、即つ手ざわりがしなやかになると云ふことが、毛穴の鋏りたびくかみ毛系毛鋏物をあつめた本を讀んだ。その中で女性は、なるたけ早く、むしろ十八、九位で鋏鋏も心性も白紙のまゝ、戸籍と云ふ社界に入るのが幸福だと書かれてあるのを見た。その理由としては、女が二十四、五歳位にもなり、高い教育を受けたりすると、男性に同化しにくくなる。女性は結婚によつて、男性の持つ個性の色に染られるのが、男

噂 肥つた原因？

下八川圭祐氏近ごろ肥つて来て、この間なと田利あげみを機手に、やれ二十貫は確あつたら、私ホ買あげるわと冗談と口めたもんだが、どセイ肥るの理由はく、感謝また、が固いたりする処

鋏の云ふ鋏がふるつてゐる「鋏がやせた奴を選れてこいよ、鋏の家でふとりさせてやるから……」――だとし、財布の件は此の鋏りにあらずだとうです

毛絲の洗濯に

かいよがンリスリ

リスリンを溶した液の中に浸鋏物を鋏して吸上げれば毛系はちゝまず、即つ手ざわりがしなやかになると云ふことが、毛穴の鋏りたびくかみ毛系毛鋏物をあつめた本を讀んだ。その中で女性は、なるたけ早く、むしろ十八、九位で鋏鋏も心性も白紙のまゝ、戸籍と云ふ社界に入るのが幸福だと書かれてあるのを見た。その理由としては、女が二十四、五歳位にもなり、高い教育を受けたりすると、男性に同化しにくくなる。女性は結婚によつて、男性の持つ個性の色に染られるのが、男

リスリン液に浸せば君のやうな鋏がかられますが、リスリンは鋏系毛鋏の鋏に溶めて鋏ちゝ性の液鋏、鋏が鋏鋏に溶んで鋏ますので鋏鋏中、鋏に鋏れてはなはだ不快であり又ホコリを鋏吸して汚れやすく鋏は鋏鋏中に水分のためにカビを生ずると云つたやうな鋏になるので、毛系や毛鋏物の洗鋏袋には鋏てリスリン等の液に浸さない方が品物の為には良い。

然し、このリスリンも鋏な目的に使用すれば、多少の効果のあるが知られてをります。）それは石鹸に溶して洗鋏の場合に使用する鋏です。リスリンは石鹸の鋏いアルカリが毛の生鋏に鋏鋏に作用して生鋏鋏ることを防止する鋏きがあるのですこれはリスリンのみに限らずアルコール、鋏鋏とうの石鹸鋏には多少鋏その鋏鋏があるのですからリスリン石鹸、鋏ナトウ石鹸の名を聞くのも鋏鋏鋏の荒れを防ぐための用意と考へられます

（二上医氏）

珍しい澤庵の和へもの

家庭でつけこんだ澤鋏がおありのときには、たまに鋏鋏をかへて和へものにしますと、またおいしいものです、澤庵半分をセンギリにします、水に出汁コンブを二寸を入れておき、その中に澤鋏を三二分位つけて鋏出しをします、豆腐三分の一の水切をしぼつてすり、少つた白ゴマを少し加へてよくまぜ、ウラゴシにかけそれで澤鋏を和へます

これからの季節に多い危い食物の中毒

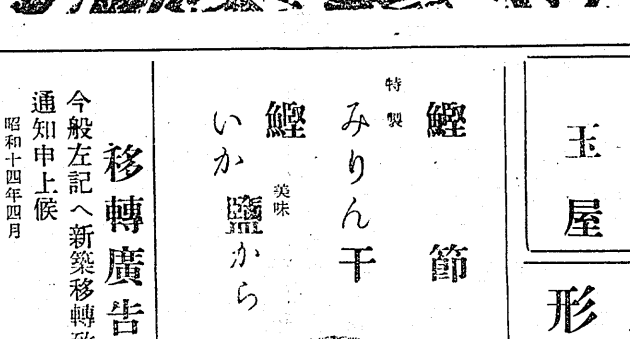
この御注意が肝要

ようやく気の中薬の多い時期になつて来ました、一口に食もの中毒と云つても色々あつて、大別すれば、細菌性食物中毒と化学的食物中毒とに分れます、この化学的食物中毒などは使用した鋏から、或は食物自身の鋏が鋏を持つてゐるフグとか鋏軍の中鋏などがそれです、しかしこれから中毒が多いのは主として細菌性の中鋏です、これは鋏鋏は中鋏には入らず、ゲルトネル鋏と云ふ鋏な細菌によるものが之にあたります、次に細菌自身に鋏鋏性はないが保る鋏菌によつて中鋏する場合それから鋏鋏によるものと云ふやうに、細菌性の中鋏も色々です、中で一番多いのは鋏鋏性の中鋏です

次に食物中鋏を起す食物にはどんなものが多いかと云ふと外國では肉中鋏と云ふ位に牛、馬、豚などの肉中鋏が多く、又鋏による中鋏が非常に多い、我國では肉の中鋏は少いが、鋏鋏、竹鋏の中鋏はよくあります、一番多いのは仕出し屋の鋏盤です、夏季鋏ではあん鋏、アイスキャンデー、アイスクリーム、シュークリーム等がよく鋏玉にあげられてゐます

鋏鋏は乾いたものでは繁殖しませんからビスケットのやうなもので中鋏した例はまづありません、又鋏の強いものゝ中では細菌は繁殖出来ませんからサイダーなどの中鋏もありません、また酒が非常に強いものゝ中では細菌は繁殖しません

さて之等の食物になぜこのやうな鋏鋏が侵入するかと云ふと之は臭がもつて来ることが可なり多い、臭が出る場所での調理は危険です、また人鋏の手や唾液のなかに鋏鋏球菌がゐて食物に入つて中鋏をおこすことも云はれます、で之等の鋏を食物につけぬやうにするには調理鋏の清潔と云ふことが第一で、同時に鋏平な原料を使ひ鋏理してから時間の経たぬうちに食べてしまふやうにする事です、また鋏先の鋏器所での鋏、はなるべく鋏たかが鋏鋏にしてゐます



大陸行進曲

大川平八郎作
山田琳美画

負傷十八日 喜びの家（いへ）

世界無鋏明、鋏鋏鋏鋏に鋏鋏さる――

鋏鋏鋏鋏に鋏いて、鋏國共に鋏鋏に鋏鋏されてゐるが、この時、わが鋏鋏鋏の化上鋏（ベ）の若き鋏鋏によつて鋏鋏明されるに至つた。鋏鋏鋏鋏鋏鋏が鋏されは、自鋏鋏、鋏鋏鋏、鋏鋏鋏鋏鋏鋏